

迷惑メールフィルタ Active!hunter 操作手順

[目 次]

1. はじめに	2
2. パーソナルコントローラ画面へのログイン.....	2
3. 隔離された受信メールの確認.....	3
4. ブラックリストの登録	4
5. ホワイトリストの登録	5
6. その他のフィルタについて.....	6

1. はじめに

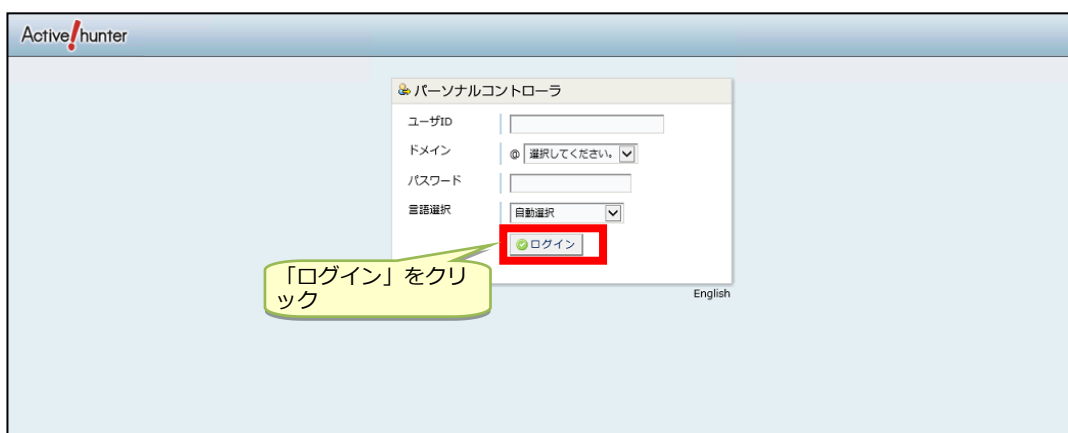
Active!hunter は、迷惑メールフィルタとメールのウィルス対策を行います。
 以下の手順でパーソナルコントローラ画面に初回ログインを行うことで、迷惑メールフィルタやウィルス対策が開始されます。学内のセキュリティ向上のために教職員の方は全員、必ず、初回ログインを行ってください。

2. パーソナルコントローラ画面へのログイン

(1) Web ブラウザを起動し、下記 URL にアクセスし、「ログイン」を押します。

URL : <https://spfilter1.kyusan-u.ac.jp/hunter/pc.igm/login>

ユーザ ID : @マークより左側のユーザ ID を入力
 ドメイン : プルダウンをクリックし、ドメインを選択
 (情報科学部の一部教員の方以外は「ip.kyusan-u.ac.jp」を選択)
 パスワード : パスワードを入力
 言語選択 : 言語を選択 ※標準で自動選択 (日本語)

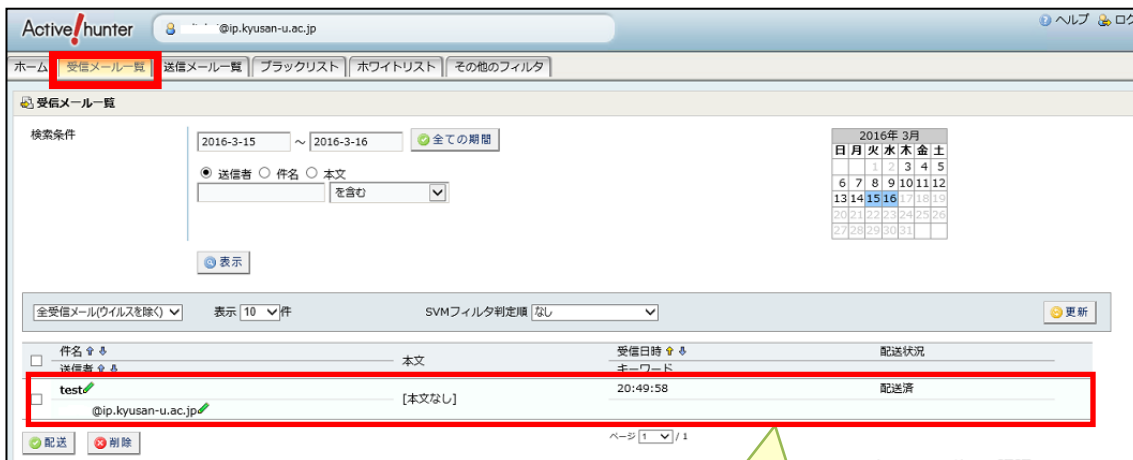


(2) 上記(1)でログイン後、以下のような画面が表示されます。

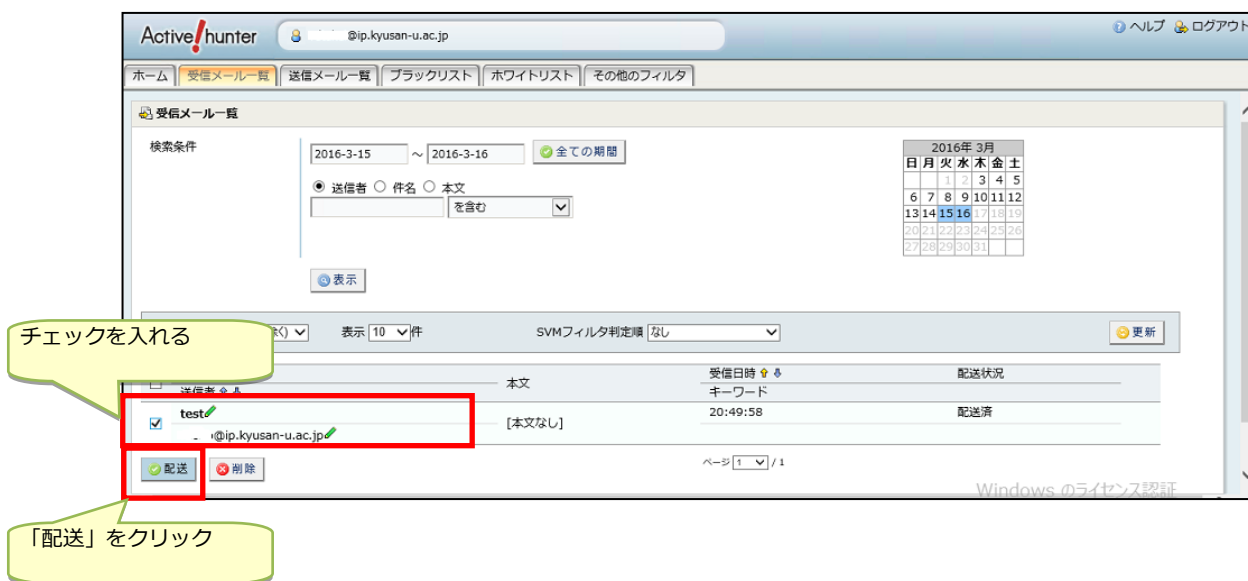


3. 隔離された受信メールの確認

(1) ログイン後、「受信メール一覧」タブをクリックすると、迷惑メールフィルタで検知され隔離されたメールを一覧表示することができます。



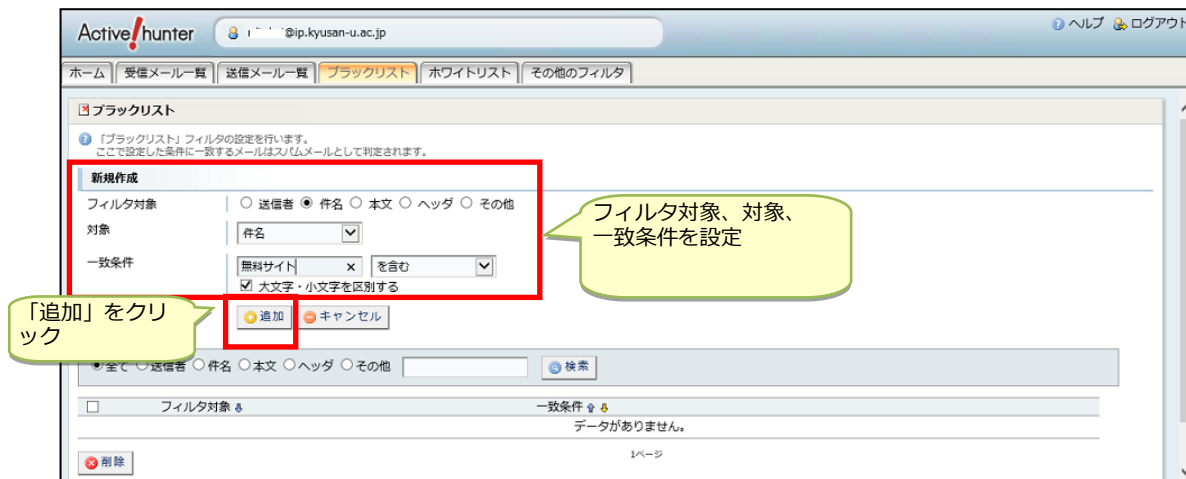
(2) 隔離されたメールが受信しても問題ないメールの場合、対象メールのチェックボックスにチェックし、「配送」をクリックすることで、メールを受信することができます。



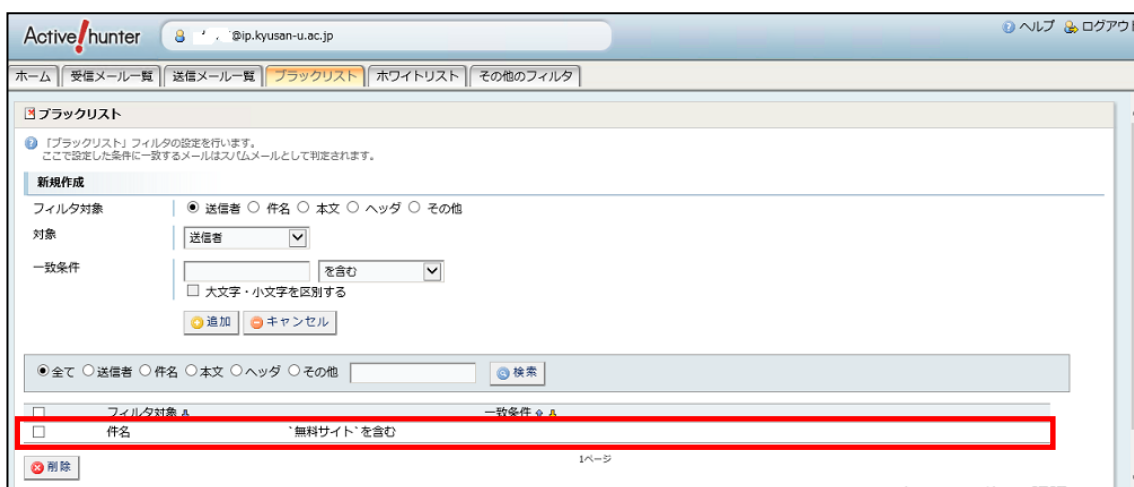
4. ブラックリストの登録

「ブラックリスト」では、事前に送信者や件名等に任意のキーワードを登録しておくことで、フィルタにマッチしたメールが迷惑メールとして判定され、メール受信することなく隔離することができます。

- (1) 「ブラックリスト」タブをクリックします。
フィルタ対象、対象、一致条件を設定し、「追加」を押します。



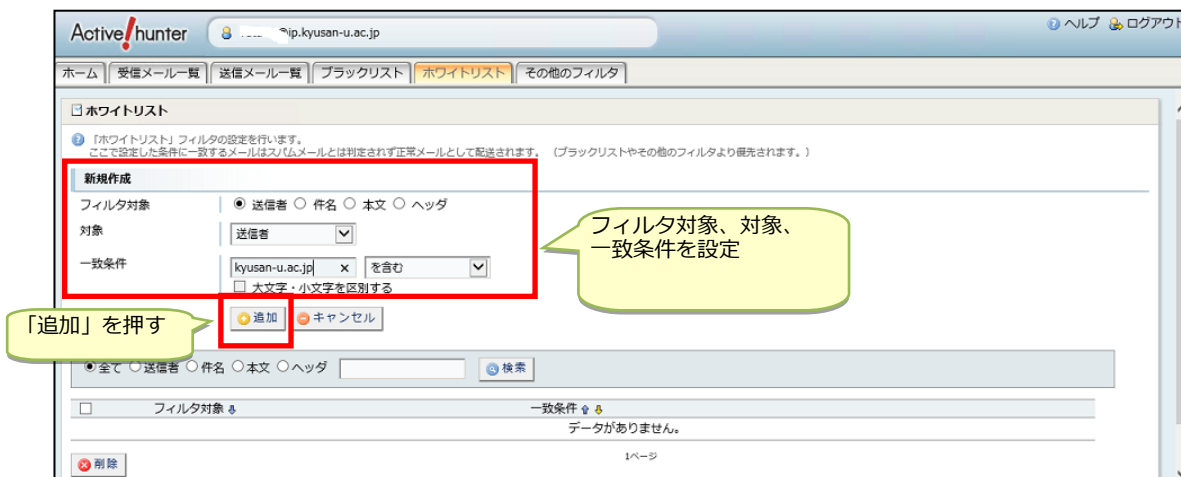
- (2) ブラックリストとして登録されたフィルタは、画面下部に一覧表示され、フィルタの削除や適用順番を変更することができます。



5. ホワイトリストの登録

「ホワイトリスト」では、事前に送信者や件名等にキーワードを登録しておくことで、フィルタにマッチしたメールが迷惑メールとして判定されることなく、メール受信することができます。3.(1)で、正しいメールが誤って迷惑メールとして隔離されてしまった場合は、ホワイトリストとして登録しておくことで、次回から正常に配送されるようになります。

- (1) 「ホワイトリスト」タブをクリックします。
フィルタ対象、対象、一致条件を設定し、「追加」を押します。



- (2) ホワイトリストとして登録されたフィルタは、画面下部に一覧表示され、フィルタの削除や適用順番を変更することができます。



6. その他のフィルタについて

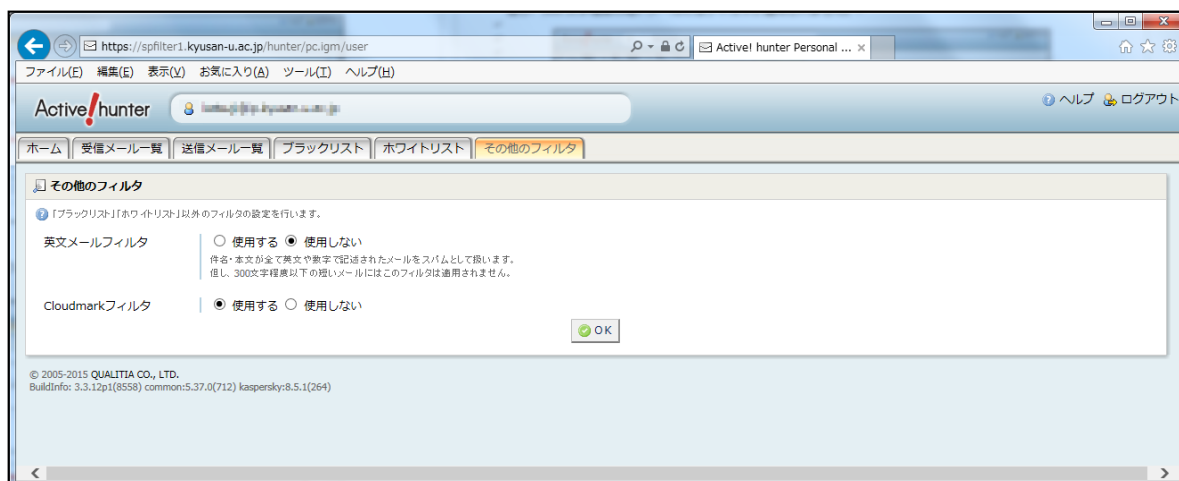
「その他のフィルタ」では、下記を設定することができます。

■ 英文メールフィルタ : 使用しない (初期状態)

件名、本文がすべて英文の記述されたメールを、スパムメールとして扱います。
但し、300文字程度の短いメールにはフィルタが適用されません。

■ Cloudmark フィルタ : 使用する (初期状態)

スパム遮断率 98 以上の高い実績を誇るフィルタエンジンです。



- (1) 「英文メールフィルタ」や「Cloudmark フィルタ」については、「その他のフィルタ」タブをクリックし、設定することができます。